



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 シキボウ株式会社
コード番号 3109 URL <http://www.shikibo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 能條 武夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 清原 幹夫 (TEL) 06-6268-5411
総務部担当、経営管理部長
四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	22,279	△0.8	1,312	11.2	1,012	13.4	579	11.6
27年3月期第2四半期	22,466	1.0	1,180	0.1	892	△1.0	519	21.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 616百万円 (71.5%) 27年3月期第2四半期 359百万円 (△62.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.98	—
27年3月期第2四半期	4.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	89,461	31,892	34.2
27年3月期	90,938	31,765	33.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,613百万円 27年3月期 30,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	1.4	2,700	9.9	2,000	3.9	1,100	3.3	9.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	121,108,290株	27年3月期	121,108,290株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	5,460,179株	27年3月期	3,156,593株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	116,307,561株	27年3月期2Q	117,956,695株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢などに改善の傾向がみられましたが、中国経済減速の影響を受け生産活動や輸出が弱含む状況にあり、個人消費では雇用者の実質所得に持ち直しの兆しがみられるものの、円安による生活必需品の値上がりや消費マインドに悪影響を与えるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは本年を初年度とする中期経営計画「Challenge to the Growth NEXT stage 2015-2017」をスタートさせ、基本戦略として掲げます「新中核事業の発展的拡大」「海外オペレーションの拡張と販売の伸長」「基盤事業の選択と集中による収益向上・業容拡大」を事業活動の柱に据え、取り組みを推進しております。

新中核事業の発展的拡大として、重点事業に位置付ける複合材料事業では、航空機用FRP部材の受託加工で新規部材の生産が始まるとともに、非破壊による検査工程や塗装工程の内製化を進めたことで、顧客が求める一貫加工が可能な体制が整ってまいりました。またもうひとつの重点事業である化成品事業は、海外を中心に需要が好調に推移しており、下期からの稼働に向けて生産設備の増強に着手するなど事業拡大に向けた準備を進めております。

海外オペレーションの拡張と販売の伸長では、繊維事業において、製造コストの上昇で採算が悪化した中国生産の外注化促進と東南アジアへの生産シフトを進めた結果、収益面での改善が現れてまいりました。販売面では、東南アジア市場は新興国の景気減速の影響を受け拡販計画に遅れが生じているものの、中東市場では民族衣装用地販で日本製ブランドが高く評価されるなか販売が拡大するなど成果が出てきております。

また基盤事業の選択と集中による収益向上・業容拡大では、繊維事業を中心に赤字・不採算となっている事業の構造改革に全力を上げるとともに、「繊維」「産業材」「不動産・サービス」の各事業分野において、当社独自の機能や技術力を生かした商品づくり、顧客ニーズにお応えできる商品提案やサービスの向上に努め、収益向上と業容拡大をめざして取り組みを行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は222億79百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は13億12百万円（同11.2%増）、経常利益は10億12百万円（同13.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億79百万円（同11.6%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

(繊維事業)

原糸販売分野は、国内では、来春夏に向けて需要先に動きが出てきたものの、例年より鈍い状態が続いており市況回復に至りませんでした。海外では、インドネシアは日本向けの需要がやや回復する傾向にあるものの、タイでは市況悪化の影響を受けており総じて減収となりました。

テキスタイル分野は、シャツ素材が秋冬物商戦で苦戦となりましたが、中東向け輸出が好調を継続、ユニフォームも企業別注の獲得が進み、全体では堅調な結果となりました。

製品分野は、中国事業の再構築とアセアンへの生産移管を進めた結果、適地生産の効果も現れ損益の改善が見られました。

以上の結果、繊維事業全体としての売上高は138億46百万円（前年同期比3.1%減）となり、営業利益は18百万円（前年同期は61百万円の営業損失）となりました。

(産業材事業)

産業資材分野では、製紙用ドライヤーカンバスは、紙需要の低迷から主要取引先である国内製紙会社の生産活動が上向かず、カンバス需要は低調に推移いたしました。フィルタークロスは、国内製造業各社の生産状況に大きな回復が見られない中で、脱水設備の新・増設が活発となったことや東南アジア向けの輸出が増加した結果、増収となりました。

機能材料分野では、化成品事業は化学品の輸出が堅調に推移し、その他の多糖類の受注も伸長したことから増収となりました。複合材料事業は、電力会社向けのFRP部材が客先の在庫調整の影響を受けましたが、その他の用途が堅調に推移し増収となりました。

以上の結果、産業材事業全体としての売上高は56億51百万円（前年同期比3.8%増）となり、営業利益は4億93百万円（同2.7%増）となりました。

(不動産・サービス事業)

不動産賃貸事業は堅調に推移いたしました。物流事業は取扱荷物量の減少、ゴルフ場事業は天候不順の影響により苦戦いたしました。リネン事業は外国人を中心とした観光客の増加により順調に推移いたしました。

以上の結果、不動産・サービス事業全体としての売上高は30億30百万円（前年同期比0.7%増）となり、営業利益は9億81百万円（同1.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末の総資産は894億61百万円となり、前年度末に比べ14億76百万円の減少となりました。これは、主に売上債権が減少したことによるものであります。

負債は、575億69百万円となり、前年度末に比べ16億2百万円の減少となりました。これは、主に仕入債務、有利子負債が減少したことによるものであります。

純資産は、318億92百万円となり、前年度末に比べ1億26百万円の増加となりました。これは、主に自己株式の取得による減少があったものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前年度末に比べ0.7ポイント増加し、34.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,278	4,142
受取手形及び売掛金	10,948	9,860
有価証券	150	420
商品及び製品	5,509	5,785
仕掛品	1,859	1,776
原材料及び貯蔵品	1,664	1,328
繰延税金資産	384	379
その他	1,038	885
貸倒引当金	△53	△50
流動資産合計	25,779	24,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,838	41,067
減価償却累計額	△27,765	△28,205
建物及び構築物(純額)	13,073	12,862
機械装置及び運搬具	28,543	28,849
減価償却累計額	△26,299	△26,544
機械装置及び運搬具(純額)	2,243	2,304
工具、器具及び備品	1,632	1,659
減価償却累計額	△1,488	△1,506
工具、器具及び備品(純額)	143	152
土地	43,858	43,858
リース資産	1,522	1,739
減価償却累計額	△314	△369
リース資産(純額)	1,208	1,369
建設仮勘定	150	32
有形固定資産合計	60,678	60,580
無形固定資産	383	354
投資その他の資産		
投資有価証券	1,417	1,428
繰延税金資産	2,151	2,066
その他	617	594
貸倒引当金	△90	△89
投資その他の資産合計	4,096	3,999
固定資産合計	65,158	64,933
資産合計	90,938	89,461

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,879	4,998
短期借入金	11,880	10,625
1年内償還予定の社債	960	1,140
未払費用	613	616
未払法人税等	102	320
未払消費税等	370	141
賞与引当金	537	555
その他	1,368	1,261
流動負債合計	21,713	19,658
固定負債		
社債	2,970	3,480
長期借入金	12,497	12,619
繰延税金負債	956	961
再評価に係る繰延税金負債	6,889	6,835
退職給付に係る負債	6,295	6,083
役員退職慰労引当金	135	77
修繕引当金	109	107
長期預り敷金保証金	5,727	5,747
長期前受収益	204	186
その他	1,673	1,812
固定負債合計	37,458	37,911
負債合計	59,172	57,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,336	11,336
資本剰余金	998	998
利益剰余金	6,624	6,967
自己株式	△294	△587
株主資本合計	18,664	18,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	153
繰延ヘッジ損益	△33	△77
土地再評価差額金	13,360	13,388
為替換算調整勘定	△926	△885
退職給付に係る調整累計額	△704	△680
その他の包括利益累計額合計	11,844	11,898
非支配株主持分	1,257	1,278
純資産合計	31,765	31,892
負債純資産合計	90,938	89,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	22,466	22,279
売上原価	18,382	18,007
売上総利益	4,084	4,271
販売費及び一般管理費	2,904	2,958
営業利益	1,180	1,312
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	10	11
持分法による投資利益	15	9
貸倒引当金戻入額	56	14
為替差益	61	—
雑収入	62	80
営業外収益合計	210	121
営業外費用		
支払利息	232	205
退職給付費用	32	—
雑支出	233	215
営業外費用合計	498	421
経常利益	892	1,012
特別利益		
固定資産売却益	8	1
補助金収入	81	38
その他	0	—
特別利益合計	90	39
特別損失		
固定資産除却損	3	7
固定資産圧縮損	81	38
その他	3	3
特別損失合計	89	50
税金等調整前四半期純利益	893	1,001
法人税、住民税及び事業税	326	300
法人税等調整額	11	103
法人税等合計	337	403
四半期純利益	556	597
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	519	579

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	556	597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	5
繰延ヘッジ損益	6	△45
為替換算調整勘定	△255	43
退職給付に係る調整額	49	21
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	△5
その他の包括利益合計	△197	18
四半期包括利益	359	616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326	599
非支配株主に係る四半期包括利益	32	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	893	1,001
減価償却費	839	863
長期前払費用償却額	12	18
のれん償却額	21	18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20	△180
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△58
修繕引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△57	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	17
受取利息及び受取配当金	△14	△15
支払利息	232	205
為替差損益(△は益)	△46	△2
持分法による投資損益(△は益)	△15	△9
固定資産処分損益(△は益)	3	7
固定資産売却損益(△は益)	△8	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	0	1
補助金収入	△81	△38
固定資産圧縮損	81	38
売上債権の増減額(△は増加)	1,199	1,102
たな卸資産の増減額(△は増加)	△322	168
仕入債務の増減額(△は減少)	△513	△596
その他	160	△376
小計	2,402	2,159
利息及び配当金の受取額	13	13
利息の支払額	△232	△200
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△480	38
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,703	2,010
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,073	△796
有形固定資産の売却による収入	9	1
有価証券の取得による支出	△250	△250
投資有価証券の取得による支出	△3	△2
貸付けによる支出	△300	—
貸付金の回収による収入	160	—
定期預金の払戻による収入	73	189
定期預金の預入による支出	△63	△153
その他	△11	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,458	△1,000

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,110	△1,048
長期借入れによる収入	2,250	2,700
長期借入金の返済による支出	△2,784	△2,783
社債の発行による収入	1,500	1,200
社債の償還による支出	△560	△510
自己株式の取得による支出	△0	△292
配当金の支払額	△232	△234
非支配株主への配当金の支払額	△20	△20
その他	△75	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,032	△1,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△821	△80
現金及び現金同等物の期首残高	5,367	4,027
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△695	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,850	3,947

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維事業	産業材事業	不動産・ サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,286	5,444	2,736	22,466	—	22,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	271	271	△271	—
計	14,286	5,444	3,007	22,738	△271	22,466
セグメント利益又は損失(△)	△61	480	964	1,382	△202	1,180

(注) 1 セグメント利益の調整額△202百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維事業	産業材事業	不動産・ サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,846	5,651	2,781	22,279	—	22,279
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	249	249	△249	—
計	13,846	5,651	3,030	22,528	△249	22,279
セグメント利益	18	493	981	1,493	△180	1,312

(注) 1 セグメント利益の調整額△180百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。